

東広島市立御園宇幼稚園

自然がいっぱいの築山づくり！緑の秘密基地へと変身！ ～子供も，保護者も，教職員も楽しんで～

保育環境づくりのポイント

本園には二つの山があります。どちらも真砂土が積まれただけの山でした。一つの築山では、穴を掘って池づくりや川づくりをして遊ぶ姿が見られました。しかし、もう一つの築山ではなぜか遊びが盛り上がりませんでした。自然と関わりながら遊ぶことができるように緑豊かな築山にすることで、今よりも魅力的な遊び場へと変身させ、子供たちの遊びをより豊かにしたいと願い、この度の環境づくりを行いました。

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかかわる力

～子供たちのこの力を育みたい～

取組み内容



5月、この築山では、なぜか子供たちの遊びが盛り上がりませんでした。もっと魅力的な築山にするために、どうすれば良いのか全教職員で研修を行い、「自然がいっぱいの、秘密基地のような楽しい築山に変身させよう！」という、共通課題をもちました。



築山の土台作り

全教職員で新しい築山の具体的な構想をし、「かけあがる・のぼる・おりる・すべることができる築山」を目標にしました。築山の土台部分は安全面を考慮し、業者へ依頼しました。



腐葉土と土の混ぜ合わせ



腐葉土の運搬

築山づくり最終段階では親子でのワークショップを行いました。参観日等を利用して、子供、保護者、教職員で、子供がつくった腐葉土を運び、真砂土と腐葉土を混ぜ合わせ、植生土嚢に土を入れ、土嚢を積み上げました。終始、子供たちは大人が行っている作業を見て「工事だ！」と喜んでいました。子供たちは自分に何かできることはないか考えたり、保護者同士は作業中での会話を通してつながったりすることで「笑顔いっぱい、夢いっぱい」の本園のスローガン通りの築山づくりとなりました。春には緑の秘密基地のような築山になることを願っています。



土嚢の積み上げ



真砂土と腐葉土の混ぜ合わせ



築山完成！草が芽吹くのが楽しみです！

<今回の取組みを通して>

「子供たちが主体的に遊ぶ環境づくり」として、子供・保護者・教職員が三位一体となって築山づくりに取り組むことができました。四季折々に表情を変え、友達とともに「かけあがる・のぼる・おりる・すべること」等が楽しめる築山は、これからも子供たちの5つの力を育み続けることと思います。

東広島市立御園宇幼稚園 園長 中野 詠美子

